

RYOBI

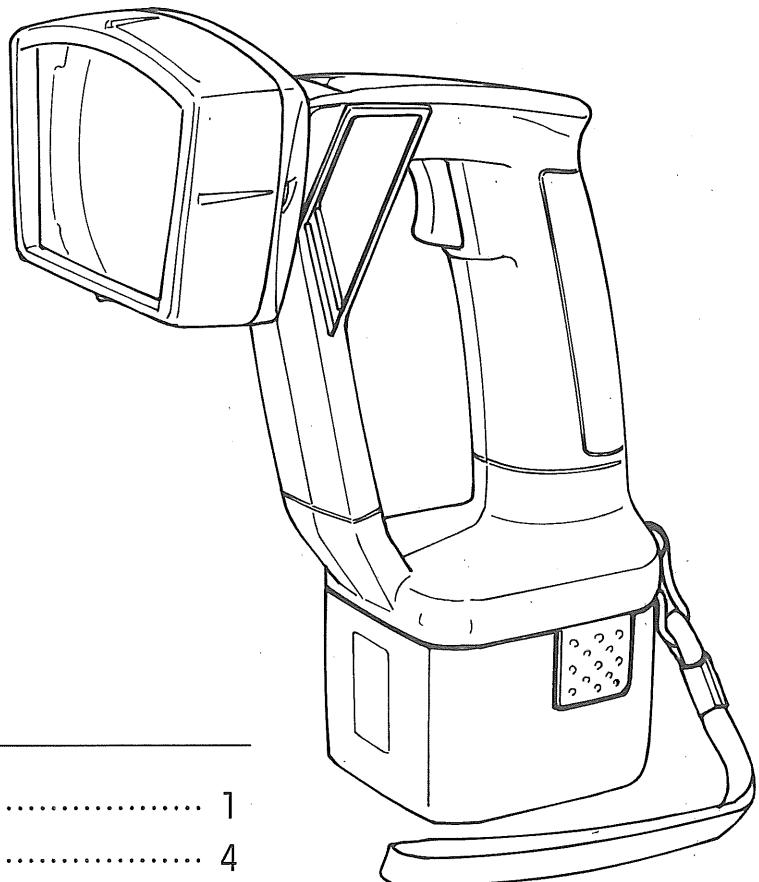
充電式フラッシュライト

BFL-120T

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法等十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



—もくじ—

・安全上のご注意	1
・各部の名称	4
・仕様	5
・付属品	5
・別販売品	5
・操作方法	6
・充電について	8
・保守と点検	10



Ni-Cd

使用済みニカド電池は、取外してリサイクルへ

このたびはリヨービ充電式フラッシュライトをお買上げいただきありがとうございます。安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの安全に関する注意事項、及び取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、本機の能力、使用方法等十分にご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の△警告、△注意の意味について

ご使用上の注意事項は△警告と△注意に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

△警告 △注意以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みなった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△警告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。
 - ・充電器BC-1201Tでは、電池パックB-1203T以外は充電しないでください。破裂して障害や損害を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度が10°C未満、あるいは温度が35°C以上では電池パックを充電しないでください。
電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。

⚠ 警 告

- ・ 使用しない場合は、プラグを電源から抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
- 3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
 - ・ 短絡し発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
- 4. 感電に注意してください。
 - ・ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・ 可燃性の液体やガスのあるところで使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- 6. 次の場合は、スイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - ・ 使用しない、または修理、電球交換をする場合。
- 7. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因になる恐れがあります。
- 8. 電池パックを火中に投入しないでください。
 - ・ 破裂したり有害物質が出る恐れがあります。
- 9. 使用中は布や紙などをかぶせないでください。
 - ・ 発熱して火災、やけどの原因になります。

⚠ 注 意

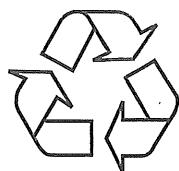
- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
- 2. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高いところまたは鍵のかかるところに保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・ 電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- 3. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードをもって充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のとがったところに近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することができないように充電する場所に注意してください。

感電やショートして発火する恐れがあります。
- 4. 注意深く手入れをしてください。
 - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
 - ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店また

△ 注意

- はリョービ販売営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
5. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
6. 損傷した部品がないか点検してください。
- ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・破損した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
7. 点灯中のレンズを直接のぞきこんだり、人や動物に向けたりしないでください。
- ・目に悪影響を及ぼす恐れがあります。
8. 使用直後の電球にさわらないでください。
- ・やけどの恐れがあります。
9. 振動や衝撃のある場所に設置して使用しないでください。
- ・落下して、けがの原因となることがあります。
10. 修理は、専門店に依頼してください。
- ・サービスマン以外の人は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理、改造は行なわないでください。発火の恐れがあります。
 - ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検修理に出してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

ニカド電池の回収にご協力ください。



Ni-Cd

左のマークはリサイクルができるニカド電池を使用していることをあらわしています。

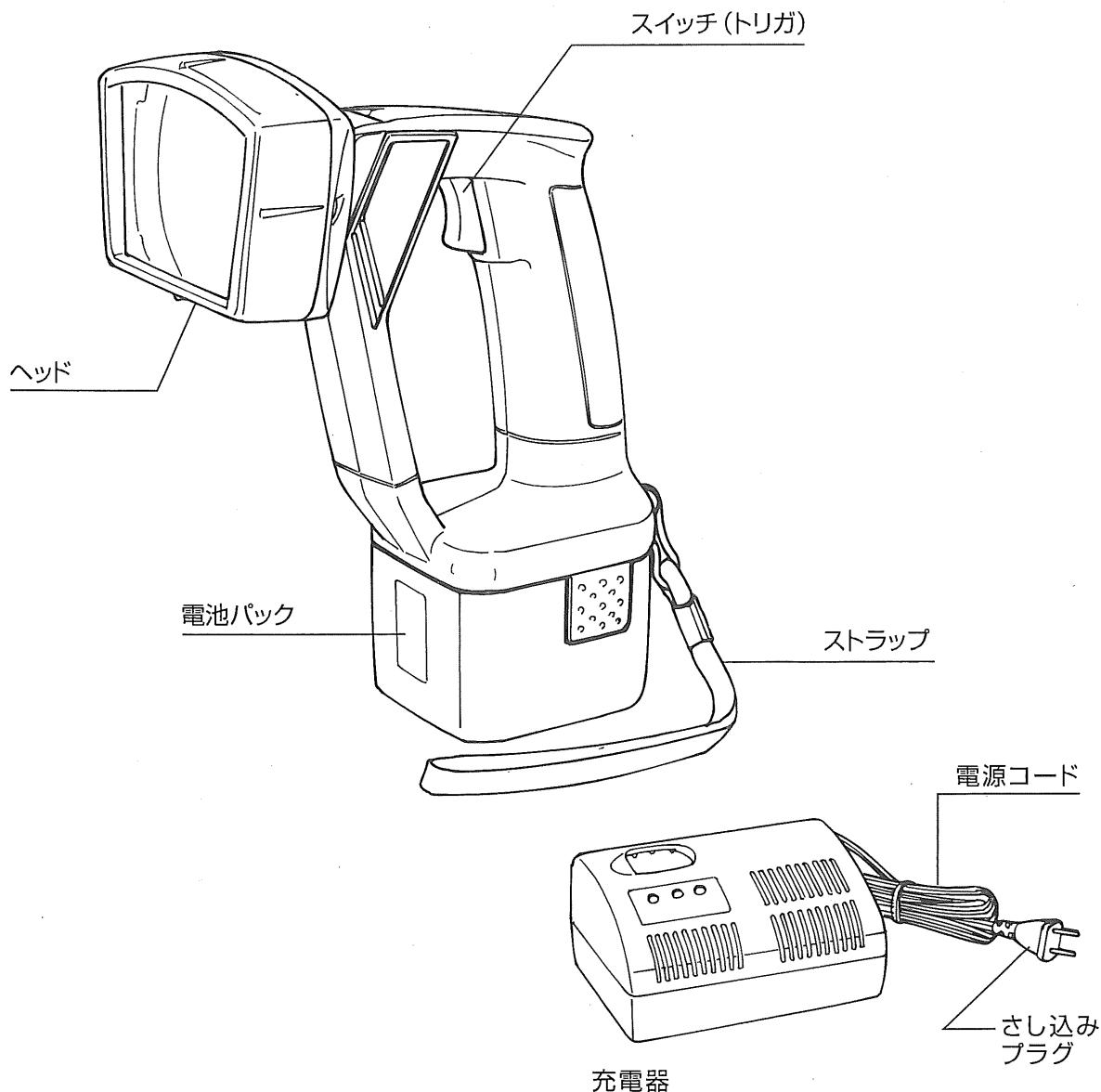
リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのニカド電池の回収を行なっています。

不要になったニカド電池（電池パック）は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお持ちくださいようお願いいたします。

△ 注意

不要になったニカド電池（電池パック）をそのまま放置されると、端子部分のショートにより発熱することがありますので、端子部分にテープなどを巻いて短絡防止をしてください。

■各部の名称



■仕様

●本体

電 源	DC12V (DC9.6V)
使 用 電 球	クリプトン球(12V,0.7A)
明 る さ	約2,300ルクス／1m
連 続 使用 時 間	約2時間(12V,1,300mAh電池パック使用時)
角 度 調 整	5段階(98度)
寸 法(長さ×幅×高さ)	185mm×106mm×224mm
重 量	0.9kg

※寸法及び重量は電池パック装着時の数値です。

●電池パック (B-1203T)

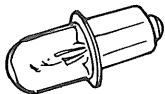
電 壓	DC12V
電 池	ニカド電池 (Ni-Cd)
充 放 電 回 数	1,000回

(注) ・電池パックは輸送中の事故を防ぐため、充電しない状態で出荷しています。
最初は、必ず規定時間充電した後にご使用ください。

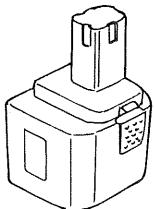
●充電器 (BC-1201T)

標準充電時間	60分
定格出力電圧	DC12V
充 電 電 流	2.0A
消 費 電 力	48VA
重 量	1.2kg

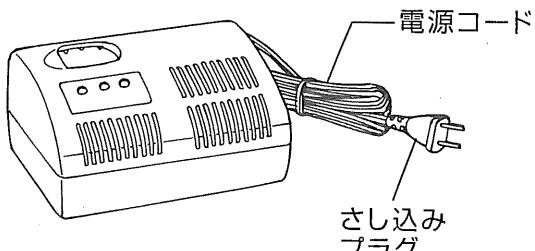
■付属品



予備電球



電池パック B-1203T



充電器 BC-1201T

■別販売品

- ・電池パック B-903T B-1203T
- ・充電器 BC-901T BC-1201T

※電池パック及び充電器は、それぞれ専用になっていますので、B-903TはBC-901Tで、B-1203TはBC-1201Tで充電してください。

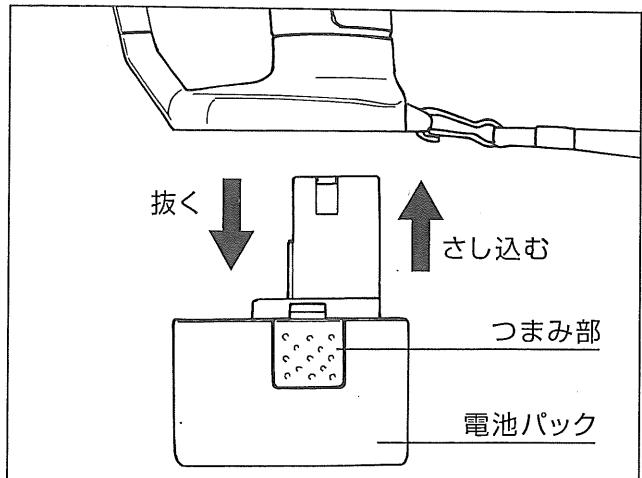
※9.6V電池パック使用時は、ライトの明るさが若干落ちます。

また、電池パックの容量が異なると、連続使用時間も変わります。

■操作方法

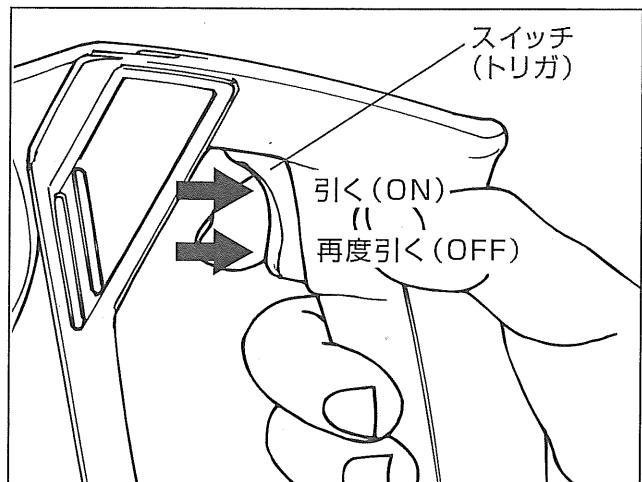
●電池パックの取付け、取外し

- ・電池パックの取付けは、矢印方向にまっすぐさし込んでください。
- ・取外しは、両側のつまみ部を押させて矢印方向にまっすぐ抜いてください。



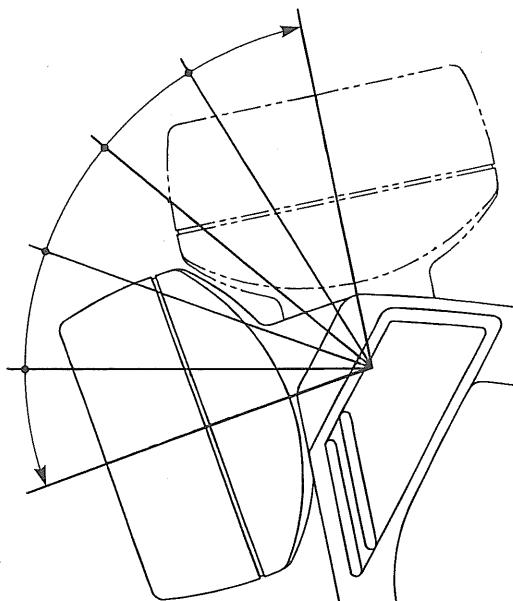
●スイッチ

- ・スイッチはトリガを引くと入ります。
- ・再度引くとスイッチは切れます。



●ヘッドの角度調節

- ・ヘッドは5段階に調節できます。
お好みに合わせてご使用ください。



●電球の交換

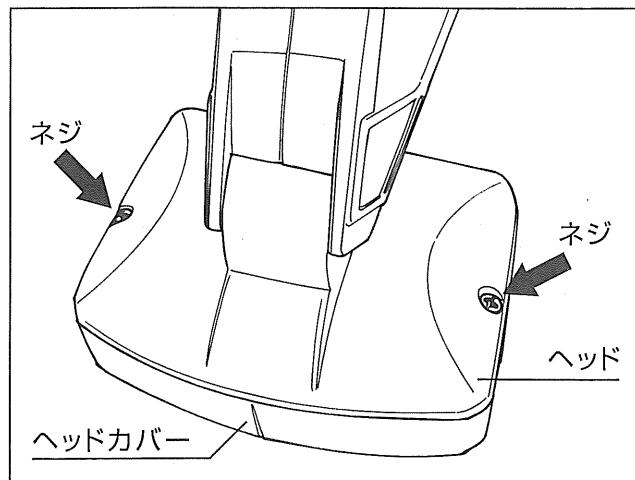
△ 警 告

1. 電球の交換をする場合は、スイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
2. 必ず指定の電球を使用してください。

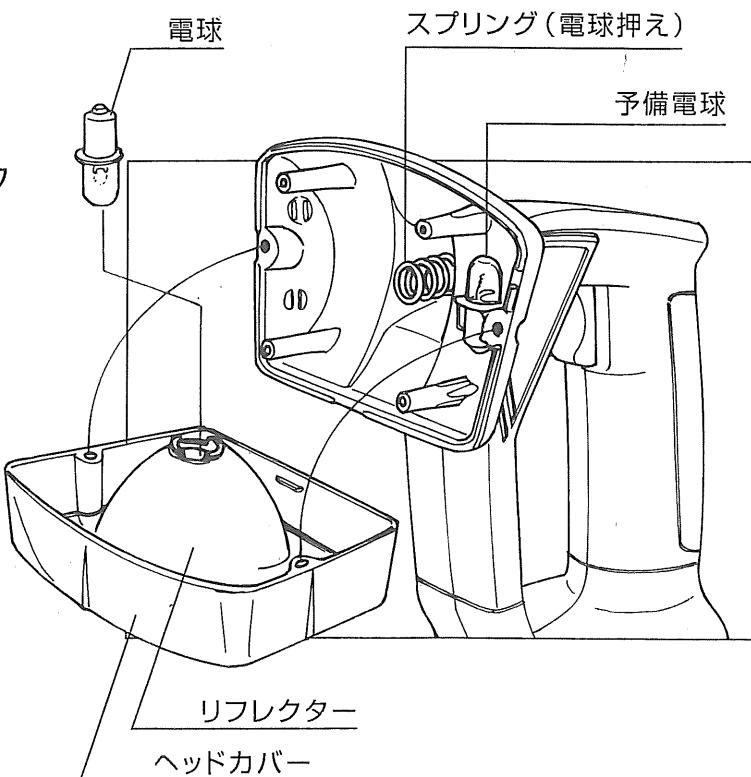
△ 注 意

1. 電球の交換は、取扱説明書に従ってください。
2. 使用直後に電球をさわらないでください。
 - ・やけどの恐れがあります。

- ・ヘッドを下にして置いてください。
- ・ヘッドの後方にあるネジ（2本）を外し、ヘッドカバーを取り外します。



- ・古い電球を外し、新しい電球をリフレクター中央の穴にさし込みます。
- ・ヘッドカバーを元に戻し、ネジで締付けます。



■充電について

△ 警 告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。電池パックB-1203T以外は充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度が10°C未満、あるいは温度が35°C以上になる場合では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

△ 注 意

1. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがったところに近づけないでください。
 - ・コードを踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
2. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

●充電方法

- ・充電中は、充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。

1. 充電器のさし込みプラグをAC100V電源にさし込みます。

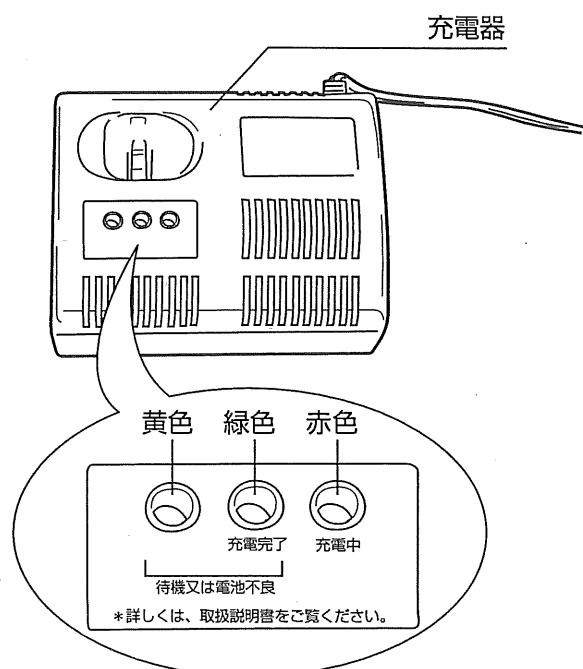
(注)・さし込みプラグを電源にさし込んだ状態では充電器のランプは点灯しません。

2. 電池パックを充電器のさし込み口にしっかりとさし込みます。

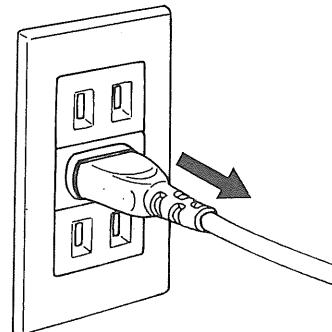
(注)・充電中、テレビ・ラジオ等に雑音が入ることがあります。
この場合は別のコンセントを使用してください。

3. 黄色と緑色のランプが一瞬点灯し、赤色のランプが点灯します。
充電中であることを示しています。
充電が終了すると、赤色のランプが消えて緑色のランプが点灯します。電池パックを充電器から抜いてください。
- (注)・電池パックをさし込んで、黄色と緑色のランプが点灯したら、充電待機の状態であることを示しています。
このまま充電を続けますと、赤色のランプが点灯し、自動的に充電を開始します。
(黄色と緑色のランプは消えます。)
・電池パックをさし込んで、黄色と緑色のランプがついてから15分たってもその状態が変わらなければ、一度電池パックを充電器から抜いてください。
・1分後、再度電池パックを充電器にさし込んでください。
さらに、15分たってもその状態が変わらなければ、その電池パックはご使用できません。

標準充電時間は60分です。



4. 充電後は、充電器のさし込みプラグを電源から抜いてください。



■保守と点検

△ 警 告

1. 保守、点検、部品交換等のお手入れの前には、必ずスイッチを切り、本体より電池パックを抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で、本体を拭いてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

●使用後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や、落下の恐れのあるところはさけてください。

●電池パックについて

- ・使用後は、本体から抜いてください。電池パックは、釘や針金等の金属物が入った袋や箱に入れて保管しないでください。
また、雨がかかるところや湿気の多いところでの保管はさけてください。端子間のショートから発煙、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- ・お買い求めの時や、長時間（2ヶ月以上）ご使用にならなかった電池パックは、自己放電により、一時的に容量低下している場合があります。
このときは充、放電を3～4回繰返すことにより、容量が回復します。

（電池寿命について）

- ・電池パックには寿命があり、普通1日1～2回充電して約1年半（1,000回位）ですが、使用条件により異なります。正しく充電しても使用時間が通常よりも著しく少なくなった場合には、電池パックの寿命がきたものとお考えいただき、新しい電池パックをお求めください。

部品のご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更する場合があります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

リョービ株式会社